

輸送動向について（3月分）

平成24年4月

1. 輸送概況

今月は、函館線において旅客列車の脱線事故に伴う輸送障害が発生し、月全体では高速貨57本が運休した。なお、東日本大震災の津波により被災し営業を停止していた仙台臨海鉄道仙台港駅は、3月19日にコンテナ取扱いを再開した。

荷動きについては、東日本大震災に伴う生産減は続いているものの、下旬にかけて引越荷物の年度末需要の盛り上がりがあったことから、例年と比べて堅調に推移した。

コンテナ貨物は、昨年の震災の影響により東北地区に生産拠点がある企業は生産停止を余儀なくされ、さらにサプライチェーンの寸断により全国的に生産活動が制限されたことから、本年はすべての品目が前年を上回り、全体では前年比139.1%となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石等が前年を下回ったものの、石油等が前年を大きく上回り、全体では前年比110.9%となった。石油は昨年の震災に伴う製油所の被災及び線路の不通により大幅に減送となった反動で増送となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,929	1,387	139.1%	19,617	20,476	95.8%
車 扱	1,006	907	110.9%	10,221	10,512	97.2%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	161	119	42	135.3%
	化学工業品	178	133	45	133.8%
	化学薬品	131	107	24	122.4%
	食料工業品	274	200	74	137.0%
	紙・パルプ	257	195	62	131.8%
	他工業品	156	97	59	160.8%
	積合せ貨物	198	153	45	129.4%
	自動車部品	90	44	46	204.5%
	家電・情報機器	44	32	12	137.5%
	エコ関連物資	33	28	5	117.9%
	その他	407	289	118	140.8%
	コンテナ計	1,929	1,387	542	139.1%
車 扱	石油	704	618	86	114.0%
	セメント・石灰石	123	130	-7	94.7%
	車 両	86	90	-4	96.5%
	その他	92	69	23	132.9%
	車 扱 計	1,006	907	99	110.9%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）